

登録コード	E2400900	開講年度	2026		
授業科目	ソルフェージュ基礎				担当教員 田島 達也
英文授業名	Introduction to Solfege				副担当
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・2時限
講義室	教育N404	教育N319	授業形態	演習	遠隔授業科目
備考					
信大コンピテンシー	該当				
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ				
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共の使命感や倫理観				高度な音楽教育を行うための資質の1つとしてソルフェージュ能力があることを理解できるようになること。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				基礎的な聴音や新曲視唱ができるようになること。
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化				
(3)全学横断特別教育プログラム					
(4)授業の概要	聴音、新曲視唱、コールユーブンゲン、コードネームによる伴奏付け等を行う。聴音については、授業時のみならず宿題を課すことで、聴音能力のより一層の伸長を図る（ealps利用）。				
(5)授業計画	第1回：授業説明および聴音の取り方について 第2回：聴音（初級課題、単旋律） 第3回：聴音（初級課題、単旋律） 第4回：聴音（初級課題、リズム） 第5回：聴音（初級課題、リズム） 第6回：聴音（初級課題、2声、和声） 第7回：聴音（初級課題、2声、和声） 第8回：新曲視唱・コールユーブンゲン（初級課題） 第9回：新曲視唱・コールユーブンゲン（初級課題） 第10回：新曲視唱・コールユーブンゲン（中級課題） 第11回：新曲視唱・コールユーブンゲン（中級課題） 第12回：聴音（中級課題、単旋律・リズム・2声・和声）・コードネーム（初級） 第13回：聴音（中級課題、単旋律・リズム・2声・和声）・コードネーム（中級） 第14回：聴音（中級課題、単旋律・リズム・2声・和声）、授業アンケート 定期試験 教育実習による授業欠席は、ealpsを利用した補講にて補充授業を行う。				
(6)成績評価の方法	定期試験の得点により評価する。 単旋律・リズム・2声・和声の各聴音課題の書き取りを行い、聴き間違いや書き間違いの多寡により、ソルフェージュ力の基礎が身に付いたか否かを評価する ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。				
(7)成績評価の基準	初級程度の課題を、部分的な間違いを伴いながらも全体として書けていれば「水準にある」、中級程度の課題を、部分的な間違いを伴いながらも全体として書けていれば「やや上にある」、中級程度の課題を、少しの間違いとともに書けていれば「かなり上にある」、中級程度の課題をほとんど間違いなしにかけていれば「卓越している」				
(8)事前事後学習の内容	「コードネーム」では、事前に課題を明示するので、その課題を事前に練習してくること。また、「聴音」では毎回宿題を課すので、自宅で書き取りを行い、次週の授業で提出すること				
(9)履修上の注意	聴音用の5線譜ならびに鉛筆を必ず持参すること				
(10)質問、相談への対応及び連絡先	ttajima@shinshu-u.ac.jpまでメールでご連絡ください				
【教科書】	なし。新曲視唱とコールユーブンゲンはプリントを配布する				
【参考文献】	なし				